

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	加藤 幹郎	電話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	9949	事務事業名称	水管橋更新事業				短縮コード	経常	9949	臨時		
予算区分	会計	64	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	02	改良工事費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		水道法							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
平成7年に発生した兵庫県南部地震によるライフラインである水道施設の被害により、大地震の際の安定した給水の確保が必要と考えられ、平成15年度に宮内水管橋耐震診断業務委託を実施したところ、大地震では被害が見込まれる結果となり、水管橋の架け替えを行い緊急時でも水道の安定した供給につとめる。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	05	第5章快適生活都市をめざして					
東日本大震災では給水施設にも被害があり、震災地では断水、仮設給水が続き困難な生活を強いられている。このような中、耐震性の強化を図り水道水を安定して供給するよう整備・更新を進める。					大項目(節)	03	第3節水道					
					中項目	01	1. 水道					
					小項目	01	(1)水道の運営基盤の向上					
					細項目	01	①水源の確保と安定供給の向上					
					実施計画の計画事業	5080	宮内水管橋更新事業					
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	~			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	老朽化した水管橋							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: 宮内水管橋架け替えに伴う 1. 工場製作検査 2. 用地賃借 3. 宮内水管橋架け替え工事 上部工及び下部工 4. 営農損失補償 ※平成24年度に計画していること: 宮内水管橋架け替えに伴う 1. 用地賃借 2. 宮内水管橋架け替え工事 上部工及び仮設・既設・水管橋撤去工 3. 営農損失補償 4. 電柱移設工事補償							
意図 (何を狙っているのか)	老朽化した水管橋を耐震性に優れた水管橋に架け替えする							
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外							
区分	指標	内容	単位	22年度		23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	老朽化した水管橋	橋	1	1	1	1	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	用地賃借	m ²	4,772.8	4,772.8	4,772.8	4,772.8	
	指標2	宮内水管橋架け替え工事の進捗率	%	3.3	56	58	100	
	指標3							
成果指標	指標1	水管橋の架け替え延長	m	0	0	0	126.5	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	9949	事務事業名称	水管橋更新事業			所属名	建設課
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円			200,000	
		一般財源	千円	14,578	223,962	43,765	240,603
		その他	千円				
主な事業費の内訳			工事費13,650千円等	工事費222,600千円等	工事費242,655千円等	工事費239,307千円等	
人件費 (B)		千円	13,820.4	13,487.4	11,437.4	11,437.4	
トータルコスト (A)+(B)		千円	28,398.4	237,449.4	255,202.4	252,040.4	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	災害に強い施設更新を行うことにより、水道の安定供給となる。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	現在架け替え工事中であり、工事完了後、通水状態にして達成とする。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	水道事業は公益事業であり、民営化にはなじまない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	対象を意図通り進めることで、目的を達成する。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	現在老朽化した水管橋は宮内水管橋のみであり、平成22年度から実施し、平成24年度で当面休止となる。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2			実施主体 (所管部署)		
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	9949	事務事業名称	水管橋更新事業			所属名	建設課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			他の水管橋（1橋のみ）は、耐震化が図られており、当対象が不在であり平成24年度で当面休止となる。																					
			<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成24年度に事業完了予定のため成果については向上である。	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし	

所属長コメント	宮内水管橋は昭和50年に築造され老朽化及び耐震診断の結果を踏まえ、耐震化を図り、災害時の安定供給を保つため計画的な整備を実施し、平成24年度事業が完了する。		
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続		
		事業は現状のまま継続し、計画通り完了させること、また平成24年度完成のため、この事業は当面休止となる。	